

校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる
学校づくりを目指して

No.9

令和元年6月28日 文責 校長 林 寛



3位入賞！！ 子供自転車競技会

6月22日（土）に大和町で開催された「第53回佐賀県子供自転車競技会」に神埼地区の代表として6年生の4人が参加しました。競技会は、16校が参加しました。体育館での①学科②技能走行、運動場での③安全走行の3つのテストの合計点で競った結果、見事、堂々の3位に入賞しました。4人は5月になってから、毎日、朝・昼休み・放課後と練習に励んでいました。体育大会の練習と並行して取り組んだ時期もあり、その頑張りに感心するばかりです。

努力と協力の成果が表れた結果に応援していたみんなと一緒に喜び合いました。メダルを首にかけている4人の笑顔はキラキラ輝いていました。



代表選手

1組 中山 允 さん 中島 穂 さん
2組 佐保 心翼 さん 筒井 沙和 さん

梅雨入りしました



学校からのお便りに「梅雨の候・・・」と書きつつ、なかなか入らなかった梅雨になりました。

昨今、大雨や雷、時には竜巻といった自然災害が発生し、多くの尊い命が失われています。学校では、「自分の命は自分で守る」を基本に、いろいろな場面での「知識」や「技能」を学ばせていますが、家庭でも子供たちの成長に合わせて、「生きる知恵」を教えて欲しいと思います。例えば、
○「今日は雨だから、替えの靴下やタオルと濡れた物を入れるビニール袋を持っていく」
○「風が強いから、帽子は小さくしてランドセルに入れていく」
○「雨が強いので、長靴やレインコートで登校する」
○「川の水が増えていたら、川から離れて歩く」
等々です。

梅雨の季節は、子供たちの成長に合わせた「生きる知恵」を教える絶好の機会です。例えば、

○「今日は雨だから、替えの靴下やタオルと濡れた物を入れるビニール袋を持っていく」

○「風が強いから、帽子は小さくしてランドセルに入れていく」

○「雨が強いので、長靴やレインコートで登校する」

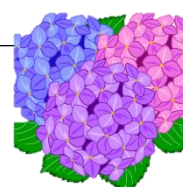
○「川の水が増えていたら、川から離れて歩く」
等々です。
おうちの方と一緒に考え、「生きる知恵」を授けてもらうことが、子供たちの健やかな成長につながっていくと思います。

児童会の取り組み

集会・祭り・あいさつ運動

子供たちの主体性を伸ばそうと、上級生で活動している各委員会がいろいろな取組をしてくれています。先日は、集会委員主催の「学校のいいところ集会」があり、今週は、図書委員会の主催の「あじさい祭り」が開催中です。

また、あいさつの輪を広げようと、代表委員会を開き、今週から「朝のあいさつ運動」をスタートさせました。



図書室の中は
大盛況です！

校長室と事務室西側の窓に、網を広げ、朝顔のグリーンカーテンを整備してもらっています。ツルを伸ばす朝顔の成長が楽しみです。

休休日の緊急連絡先は、53-1111(役場の宿直室)